



冬期開園期間は11/11(日)~2019年4月7日(日)です。開園時間は午前10:30~午後3:30(入園は午後3:00まで)、休園日は12/30(日)~2019年1月1日(祝)、4月8日(月)~26(金)となっております。

# 旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園  
動物図書館  
☎0166-36-1104



耳も大きいし、鼻も出てる「フタ」。毛も少ないようだけど、寒さに耐えられるの？

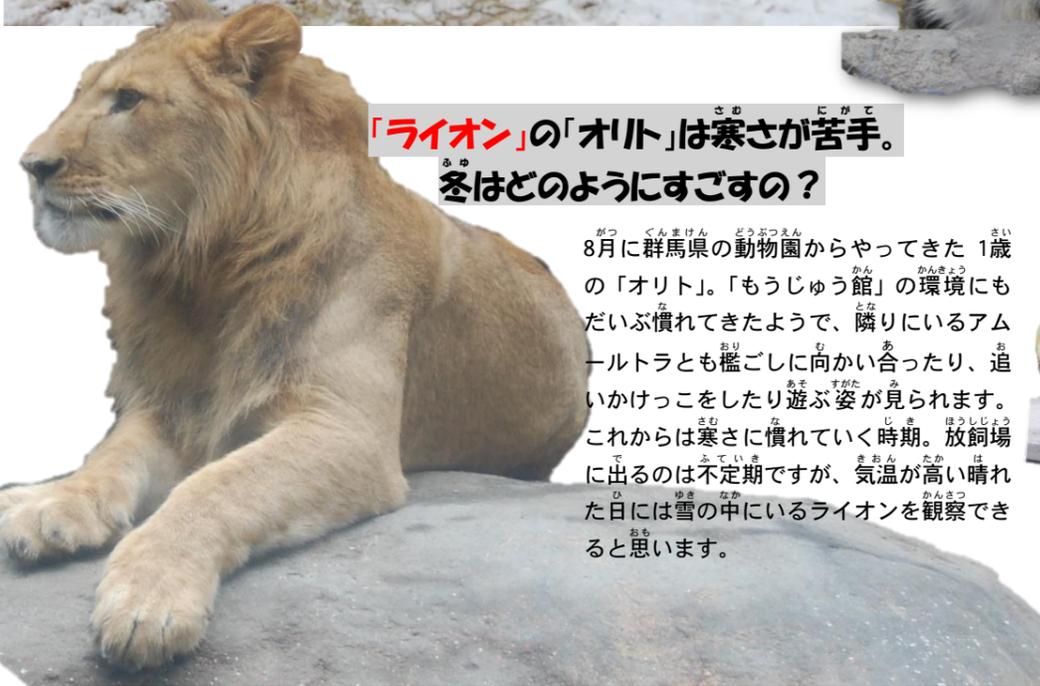
11月の段階で体重136kgにまで成長したブタ。イノシシを改良しつくられた家畜が「ブタ」ですが、冬は雪のなかでどうすごすのでしょうか？ 鼻で雪を掘ったりするのでしょいか？ 北海道内でも品種は違いますが、冬でも外で放牧されているブタがいます。毛は山で暮らすイノシシよりも少ないですが、硬い毛が生えています。初めての冬。雪が降っても、いつもどおりのようでしたが、「ブタ」がどうすごすか楽しみですね。

## 初めて旭山の冬を迎える動物たちに注目！

野生では-50℃にも耐える「マヌルネコ」。冬毛はどこまでモフモフになる？



冬になると-50℃にもなる、シベリア南部から中国などの標高の高い草原や半砂漠を生息地とする「マヌルネコ」。毛は密生していて長めです。冬は体脂肪を増やし体重も増えるので見た目がモフモフになります。7月に埼玉県動物園からやってきて、旭川の冬は初体験の「グルーシャ」。どうい姿が見られるか楽しみですね。



「ライオン」の「オルト」は寒さが苦手。冬はどのようにすごすの？

8月に群馬県の動物園からやってきた1歳の「オルト」。「もうじゅう館」の環境にもだいぶ慣れてきたようで、隣りにいるアムールトラとも檻ごしに向かい合ったり、追いかけっこをしたり遊ぶ姿が見られます。これからは寒さに慣れていく時期。放飼場に出るのは不定期ですが、気温が高い晴れた日には雪の中にいるライオンを観察できると思います。



7月に生まれた「レッサーパンダ」の双子が放飼場デビューしていますよ！

7/11に生まれたレッサーパンダの双子が放飼場に出てきました。大人と比べると小さいのはもちろん、胴も足も短く、尻尾も太く短い体つきになっています。おでこのあたりが茶色っぽいのが桃桃(左)、薄い色をしているのが梨梨(右)です(共にメス)。雪の中で戯れるあどけない行動を観察してみてください！



春に生まれた「シマフクロウ」も、初めての冬。こんなに大きくなりました！

4月中旬に孵化し、5月末に巣立ったシマフクロウ。夏はまだ少しだけヒナっぽさが残っていましたが今はもう、親鳥と見間違えるほど立派に成長しています。唯一、目(虹彩)がオレンジ色であることだけが、親との違いです。冬の旭山にたたずむ勇壮な姿をぜひ観察しにきてくださいね。

先日、愛称を募集しました！

11/17~25の期間中、「かば館」内で10/18に生まれた、オスのアミメキリンのこどもの愛称を募集。1065通の応募がありました。決まった愛称は改めて紹介しますので、楽しみに。



雪があつて、寒い「冬」ですがそこを乗り越えたいのが旭山です！11/14、昨年より28日も遅い初雪が降り、ようやく冬を感じる季節になりましたね。エゾユキウサギの毛は、雪のように真っ白になりましたし、エゾシカも森の木の幹のようなこげ茶色の冬毛になっています。動物たちは当たり前のように季節を感じ取り、冬に備えています。今年、初めての冬を迎える動物たちの姿・行動にも注目してみてくださいね。

### これからのイベント ※12/30(日)~2019/1/1(祝)は休園日です。

- 12月
  - 12月のワンポイントガイド 23(日)、24(月・祝)
  - ペンギンの散歩(11:00~、14:30~の2回)
  - 積雪期に行われる「ペンギンの散歩」。例年12月下旬から行われています。開始日はホームページでお知らせします。



- 2019年1月
  - 1月のワンポイントガイド 6(日)、13(日)、14(月・祝)、20(日)、27(日)
  - 絵本の読み聞かせ(動物図書館) 1/12(土) 11:30~
  - ※2019年は1/2(水)から開園します

雪あかりの動物園は 2/6(水)~11(月・祝)です

### 小学生の皆さんを対象とした第19回動物読書感想文コンクールの作品を募集中

小学生の皆さん！ 気になる動物、好きな動物にまつわる本(図鑑、百科事典、イソップ物語のような寓話を除く)を読んで、読んだ感想、自分の思いを原稿用紙に綴ってみませんか？ 応募要領・応募票は、旭山動物園の公式ホームページからダウンロードしてお使いください。

~応募締切2019年1/25(金)必着~